

科学技術週間行事の一環として



建築研究所の施設を一般に公開します

4月22日(土) <ツアー形式(予約制)です>

開始時間(ABC各コースとも)

10:10~

13:00~

14:00~

各開始時間の5分前に
展示館にて受付をして
下さい

ツアー見学日程(テーマ内容)

A コース 定員 75名(25名×3)	B コース 定員 75名(25名×3)	C コース 定員 60名(20名×3)
テーマ: 地震による建物の揺れを知ろう - 実大構造物実験棟 -	テーマ: コンクリートの中の鉄筋探査 - 建築材料実験棟 -	テーマ: 経年後の劣化を予測する... 環境再現装置 - 屋外施工実験棟 -
テーマ: 火災の温度を調べよう - 実大火災実験棟 -	テーマ: 目で見ると ヒートアイランド現象 - 設備実験棟 -	テーマ: 強風時の火の燃え方は - 火災風洞実験棟 -
テーマ: 風を見よう - 通風実験棟 -	テーマ: 強風を体験する - 風雨実験棟 -	テーマ: コンクリートの強度とは - 建築材料実験棟 -

1. 当日は、各コースで新設されるユニバーサルデザイン実験棟(安全・安心ラボ)を公開いたします。
2. Aコースは小学生にもわかりやすいコースとして設定しました。
3. 各コースとも所要時間は2時間程度です。
4. 展示館にて最近の研究内容などをパネルで紹介いたします。ツアー見学の予約がない方も見学できます。
(展示館の見学時間は10:00~16:00です。)

建築研究所へのアクセスは、

つくばエクスプレス(つくば駅下車)・無料循環バスを利用できます。

見学予約は、今すぐ下記へ連絡して下さい。
(見学は無料です)

定員になり次第、予約受付を終了させていただきますのであらかじめご了承ください。

<予約の申込み・お問い合わせ>

〒305-0802 つくば市立原1番地

独立行政法人 建築研究所 総務部 総務課 (飯田・中村)

電話 029-864-2151 (代表)

予約受付状況など詳しい内容は、建築研究所ホームページをご覧ください

<http://www.kenken.go.jp/>



公開施設の見学内容

A コース	 実大構造物実験棟	長周期地震動による超高層ビルの揺れを、コンピュータ解析とビデオ映像を用いて紹介します。また、「建研式大ストローク振動台」を用いて、実際に超高層ビルの揺れを体験できます。
	 実大火災実験棟	居室を縮小させた箱の中で火災を発生させ、室内の温度、発生する煙の温度を測定し、火災を体験できます。熱画像を用い、火災による温度の変化を調べましょう。
	 通風実験棟	建物まわり、室内の空気の流れ方を見てみましょう。風ぐるまを作り、弱い風と強い風でのまわり方のちがいを見てみましょう。風ぐるまはお持ち帰りいただけます！！
B コース	 建築材料実験棟	コンクリートの中にある鉄筋の位置などを、鉄筋探査機を用いて非破壊で把握するための測定の手法について分かりやすく紹介し、模擬試験体（実大壁部材）を用いて実際に測定を体験できます。
	 設備実験棟	私たちの体（手）や建物模型から周りの空気に熱が出ている様子を特殊な実験装置で可視化し、ヒートアイランドなどの環境問題を体感できます。
	 風雨実験棟	乱流境界層風洞の中に入り、実験気流（5～8m/s程度）を体験しましょう。その際、建物模型が振動する様子又は可視化した流れの様子も見るすることができます。

Cコース	 <p>屋外施工実験棟</p>	<p>建築物を構成する建材は日射、雨水、温湿度変化などによって劣化します。どれくらいの期間、どのような環境に曝されると、どれくらいの劣化が生じるかについて把握しておくことは建物の長寿命化を図る上で重要です。環境再現装置を用いた促進劣化試験と研究の概要について紹介します。</p>
	 <p>火災風洞実験棟</p>	<p>模型実験により、風で炎が大きく傾いたり、勢いを増す様子を見ることができます。風が強いときの火事の怖さが分かります。</p>
	 <p>建築材料実験棟</p>	<p>建物の安全性について考えるとき、一般に「構造設計」や「構造計算」ばかりに目を向けがちです。実は、これらが成り立つためには個々の材料や部材の強度が正しく把握されていることが大前提です。代表的な建築材料でありつづけるコンクリートを例に、その強度がどのように測定され、建物に利用されているかを紹介します。</p>
A・B・C 各コース 共通	 <p>ユニバーサルデザイン 実験棟</p>	<p>住宅や住環境における「ユニバーサルデザイン」「バリアフリーデザイン」「家庭内事故防止」「防犯」「避難シミュレーション」などの実験検証を行うことができる「ユニバーサルデザイン実験棟(愛称:安全安心ラボ)」を新たに整備しました。</p> <p>国内外の研究機関や大学等でもほとんど例の無い、災害発生時等の群衆行動をシミュレーションするような大規模実験が可能な空間を有しています。</p> <p>加えて、実験棟内で「ユニバーサルデザイン」や「防犯」の機器やパネルの展示、実験用ソフトのデモを行います。</p>

【交通のご案内】

【バス】

科学技術週間無料循環バス

研究交流センター	9:40	11:00	12:15	13:30	14:30	15:50
つくばセンター (TX つくば駅)	9:45	11:05	12:20	13:35	14:35	15:55
国立科学博物館筑波実験植物園	9:50	11:10	12:25	13:40	14:40	16:00
国立科学博物館植物研究部 1	9:52	11:12	12:27	13:42	14:42	16:02
筑波大学陸域環境研究センター				13:47	14:47	16:07
建築研究所・国土技術政策総合研究所	10:05	11:25	12:40	13:55	14:55	16:15
国土地理院【地図と測量の科学館】	10:13	11:33	12:48	14:03	15:03	16:23
つくばエキスポセンター	10:18	11:38	12:53	14:08	15:08	16:28
つくばセンター (TX つくば駅)	10:23	11:43	12:58	14:13	15:13	16:33
研究交流センター	10:28	11:48	13:03	14:18	15:18	16:38

関鉄パープルバス(0296-30-5071)

休日 つくばセンター 発(下妻駅行き) 教員研修センター着

9:20

9:30

10:50

11:00

12:00

12:10

14:00

14:10

15:10

15:20

16:40

16:50

17:30

17:40

教員研修センター

つくばセンター 着

13:30

13:40

14:40

14:40

15:45

15:45

17:00

17:10

市内循環バス「つくバス」平日のお問い合わせ・つくば市役所(029-836-1111)

休日のお問い合わせ・つくば学園バス(029-851-5656)

(来所する際のご利用)

つくばセンター発		大穂庁舎着
北部シャトル	9:15	9:28
	9:50	10:03
	10:20	10:33

以下、毎時20分、50分にあります。

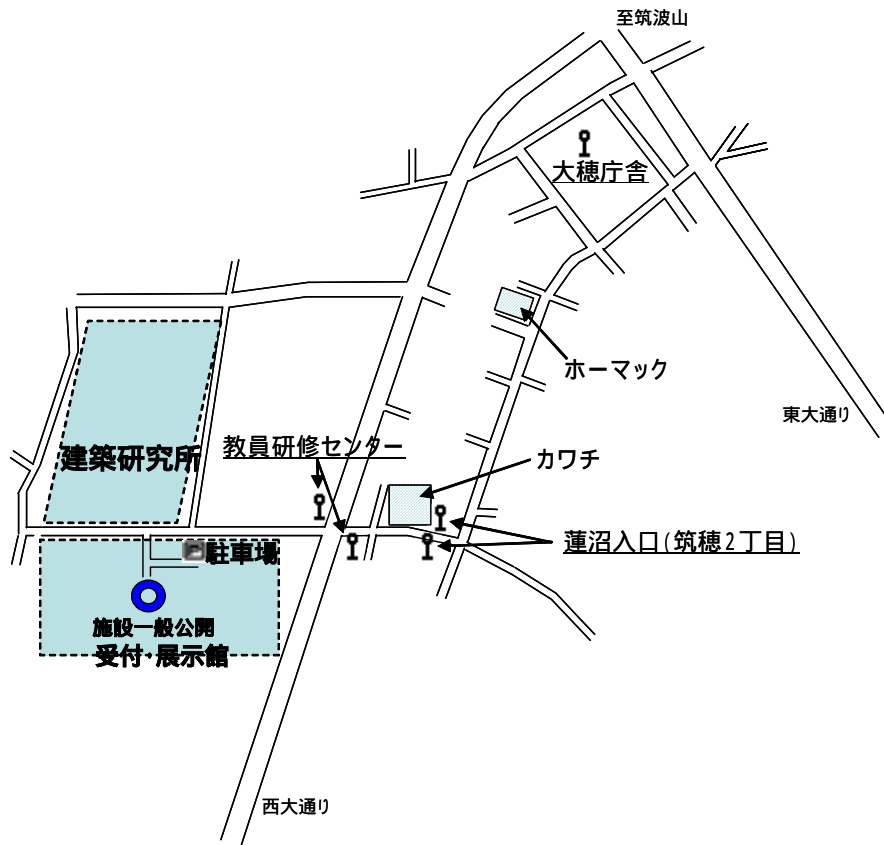
(お帰りの際のご利用)

大穂庁舎発		つくばセンター着
	12:22	12:35
	12:52	13:05
	以下、15時まで22分、52分にあります。	
	16:27	16:40
	16:52	17:05

バス停の位置は案内図をご覧ください。当研究所とバス停の距離は以下のとおりです。

教員研修センターから約400m 大穂庁舎から約1.2km 蓮沼入口(筑穂2丁目)約500m

建築研究所付近の案内図



【 つくばエクスプレス 】

運行概要

秋葉原～つくば間

所要時間 **快速: 45分** **区間快速: 52分**

平日・休日の **快速・区間快速** いずれも1時間あたり2便程度運行

守谷～つくば間

所要時間 **快速: 11分** **区間快速: 16分**

平日・休日の **快速・区間快速** いずれも1時間あたり2便程度運行

時刻表については、以下のつくばエクスプレスのホームページをご覧ください。

<http://www.mir.co.jp/timetable/index.html>

【 自動車 】

東京方面から常磐自動車道の谷田部 I.C 又はつくば JC 経由つくば牛久 I.C で一般道。

